

103 篇

序) ①詩篇中最高の讚美

②詩篇の重要主題(創造・救済・神様との親密さ)が網羅

③神様との個人的親密さが共同体の讚美へ拡大

→テーマは「主を礼拝する者の祝福」

本)

I v1-2 讚美への呼びかけ

v1 ほめたたえよ：祝福する

私の魂、霊性・精神性 私の内なるすべてのもの 内臓=思いが総動員されるにふさわしい神様 聖なるみ名→神様の聖なるご人格 聖=別

v2 主が良くしてくださった=個人的に体験した神様の生涯にわたる恵み

→忘れてはならないこと！記憶の総動員：具体的出来事・意味・目的

II v3-19 讚美の根拠

①v3-v5 讚美の根拠：個人的感謝の列挙

v3 咎の赦し、病の癒し これがセットに！ イエス様の復活後は？

V4 穴=墓穴、ワナから贖い：人生の危機=陰謀と暗殺から

参)ダビデの2回の荒野経験 特に初回

恵と憐れみ これもセット 詩篇 23:6

v5 一生を「良きもの」で満たし 神様からのもの、神様ご自身=み言、聖霊

若さが驚のようになる=生命の充実

イザヤ 40:27-31

→「罪・病・死・貧困・敵」からの解放

②v6-9 讚美の根拠：救いの歴史(現在形で読む)

v6 正義=救い=勝利 ← 抑圧されている民の

出 2:23-25

v7 主は道を示し、ともにいて下さる

出 33:13-14

v8 主のみ名=人格=本質

出 34:6-9

v9 主は憐れみ深い 出エジプトも捕囚からの解放も

イザヤ 57:15-19

③v10-14 讚美の根拠：捕囚からの帰還

v10 捕囚からの帰還→第2神殿→城壁

エズラ 9:13

v11 天⇄地 至高の恵み 礼拝者への創造を超えた恵み

v12 東⇄西 徹底した赦し

イザヤ 38:17, ミカ 7:18-19

v13 父のような神様の愛

イザヤ 49:15

v14 ちりから創造され、ちりに帰る人間

神様の天父としての一方的な恵み、憐れみ

ルカ 15:20-24

④v15-16 人間のはかなさ→イザヤ 40:6-8

v15 人 アダム→エノーシュ:はかない者

詩篇 90:3, 創 4:26

v16 人の業績や栄光は真に空しい

⑤v17-19 神様の恵みの豊かさ

v17 主の恵み、主の義→永遠 主を畏れる者=真の礼拝者⇔偶像礼拝者 出 20:6

v18 主の契約を守る者、その戒めを心に留めて、行う者に及ぶ 申命 6:7-16

v19 一応の結論

Ⅱサムエル 7:12-16

Ⅲv20-22 礼拝への勧め

v20 み使いたちよ=み言に聴き従い=み言を行う力ある勇士たちよ

v21 主の全ての軍勢よ=み心を行い=主に仕える者たちよ

→天使、祭司、信仰者 信仰者を左記のように呼ぶ場合も

v22 全ての造られた者たちよ

→個人からスタートし、イスラエル、天地の全ての被造物: 肉体を持つ者も霊的存在も

⇒主を讃美し、祝福し、礼拝する者の幸い